

第 36 回月例会（北東アジア地域研究会@民博拠点）

北東アジア地域研究国立民族学博物館拠点では、令和 3（2021）年 2 月 25 日（木）15：30～16：30 に第 36 回となる月例会を開催いたしました。本拠点の辛嶋博善特任助教が、「北東アジアの『一昔前』を考える」というタイトルで、「一昔前」という時間に焦点を当ててモンゴル国での調査中に感じた違和感から問題提起へとつながる発表を行いました。

参加者からは、記録することの大切さ、国家の状況、「一昔前」の線引きにかかわる地域や状況による違い、表現や変化・衰退といった言語学的な側面などについて、コメントが寄せられました。

なお、今回はオンラインによって開催し、館内メンバー4、館内研究者 2、外来研究員 1、総研大学院生 4 の合計 11 名が参加しました。